

シンポジウム

国民皆保険制度の下における 高額医薬品の使用と 財源問題を考える

2017年

日時
会場

2月10日 **金** 14:00～18:00

丸ビルホール（千代田区丸の内2-4-1丸ビル7階）

プログラム

入場無料
（要申込み）

第1部

14:00～ 開会挨拶

伍藤 忠春（日本製薬工業協会理事長）

14:05～ 基調講演「オプジーボ問題を医療経済学で考える」

柿原 浩明（京都大学大学院薬学研究科 教授）

講演① 「がん免疫治療の光と影」

大江裕一郎（国立がん研究センター中央病院 副院長・呼吸器内科長）

発言 竹内 謙（前厚生労働副大臣 衆議院総務委員長）

発言 鈴木 邦彦（日本医師会 常任理事）

<休憩>

15:30～ 講演② 「かかりつけ医からみた高額医薬品」

近藤 太郎（東京都医師会 副会長）

講演③ 「医療保険は高額医薬品を負担できるか」

岩本康志（東京大学大学院経済学研究科 教授）

講演④ 「薬価制度の抜本改革について」

加茂谷 佳明（日本製薬工業協会 産業政策委員会幹事）

発言 古川 俊治（参議院議員・TMI総合法律事務所・慶應義塾大学教授）

<休憩>

第2部

16:55～18:00 パネルディスカッション

座長：西村 周三（医療経済研究機構 所長）

パネリスト：大江裕一郎、近藤太郎、岩本康志、加茂谷佳明、柿原浩明

後援：厚生労働省、日本製薬工業協会、日本医師会、東京都医師会、医療経済フォーラム・ジャパン

【参加申し込み方法】

①お名前、②ご所属、③ご連絡先（E-mailか電話番号）を明記の上、E-mailでお申込みください。

事務局 Eメール：iyaku@pharm.kyoto-u.ac.jp

【問い合わせ先】

京都大学大学院薬学研究科 医薬産業政策学講座 事務局

TEL&FAX 075-753-9273



京都大学
KYOTO UNIVERSITY